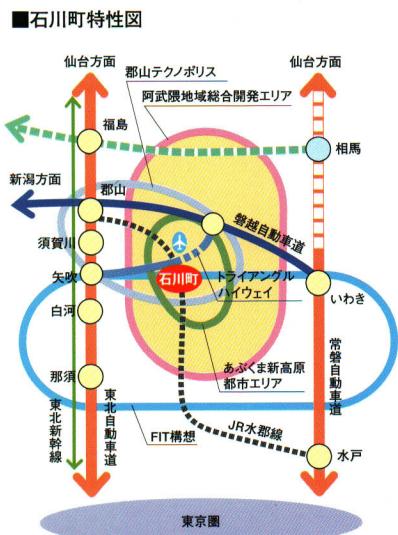




21世紀の新しいふるさと創成に向けて。
豊かさを実感できるまちづくり、
そして、明日の都市像をリードする
新たなる生活圏の創造が、はじまっています。

VISION



その一方で、石川地方の中心地区として、あるいは県南部の拠点地区として、広域的な開発計画にも参画。21世紀F-T構想やあぶくま新高原都市構想など、ビッグプロジェクトの重要な地域へと飛躍を遂げ、やがては次世代の国土軸を主導する——こうした大きな可能性を携えて、周辺市町村と連携しながら、21世紀の新しい都市圏づくりに取り組んでいます。

石川町では、21世紀を、人としての生き方や生活の豊かさの真価が問われる時代と捉え、人を中心に据えたまちづくりを進めています。将来像は「人間尊重都市」。あらゆる施策の中に「人間尊重」の視点を取り入れた『第3次総合計画』いしかわ21さきがけプランのもと、すべての町民が充実した生活を楽しみ、個々の新しいライフスタイルを提案できる、そんな魅力的なふるさとの創成を目指しています。